

アルコール依存症の治療の実際 ～地域における保健・医療・福祉の連携～

アルコール依存症は、患者さん自身が依存症と認めないことから、別名「否認の病」とも言われています。本当はお酒をやめたいと思っいても、その強い飲酒欲求から再飲酒を繰り返してしまいうこともあります。そのような患者さんには、どういった治療が効果的なのでしょうか。

今年度の依存症セミナーは、アルコール依存症についての2回シリーズです。第2回は、地域で依存症治療に取り組んでいらっしゃる常岡先生をお招きし、アルコール依存症の治療の実際として病院での取り組みや地域における保健・医療・福祉の連携についても、お話しいただきます。

※2回シリーズですが、どちらか1回のみの参加も可能です。

日時

平成31年2月8日（金）午後2時～4時

※開場・受付開始は、午後1時30分～

会場

北沢タウンホール2階 第1集会室 ※裏面地図参照

（所在地：世田谷区北沢2-8-18）

講師

常岡 俊昭 先生（精神科医師）

《講師紹介》

昭和大学医学部卒業。昭和大学医学部精神医学講座入局。昭和大学附属烏山病院では、亜急性期病棟長やスーパー救急病棟長を歴任し、現在は同病院の慢性期病棟の病棟長として活躍。専門は薬物依存、ギャンブル依存、アルコール依存など。
地域との連携にも尽力し、多くの患者さんとそのご家族を支援している。

対象

世田谷区在住・在勤・在学の方

定員

先着50名（事前予約制）

申込

せたがやコール 電話 03-5432-3333

FAX 03-5432-3100

申込期間：平成31年1月1日（火）～1月25日（金）

※参加にあたり配慮が必要な方は、その旨を申込時にお伝えください。
（手話通訳は予約が必要です。）

問合せ先

世田谷保健所 健康推進課

電話 03-5432-2947

FAX 03-5432-3022

